

おおむた 市議会だより

第205号

平成30年度
6月議会

平成30年(2018年)8月1日発行

インターネット議会中継配信
過去の録画※も視聴できます

大牟田市議会

検索

※平成25年度以降



ジャーフも踊った 港まつり

【主な記事】

- 平成30年度 議会報告会を開催します／ぎかいの話題(2ページ)
- 議会改革度ランキング 堂々の県内トップ／トピックス(11ページ)
- ジャーフにインタビュー／おおむた自慢(12ページ)



ぎかいの話題

平成30年度 議会報告会を開催します

平成29年に大牟田市制100周年を迎えました。

新たな100年へのスタートを切り、本年度で8回目となる議会報告会を下記の日程で開催します。

今年は前半の報告として

- ①大牟田市庁舎の整備について
- ②今後の保健所のあり方（設置主体の変更等）についての2点を報告し、後半で議会として取り組んだ主な事例を報告させていただく予定です。

市民の皆様から直接ご意見を頂く貴重な機会ととらえておりますので、ぜひお近くの会場にお越しください。



三川地区公民館（昨年8月21日）



労働福祉会館（昨年8月26日）

開催日程・会場

開催日	時 間	会 場	主な対象校区
8月1日(水)	午後7時～8時30分	大正小学校体育館 ミーティングルーム	大正、中友
8月2日(木)	午後7時～8時30分	手鎌地区公民館 研修室A	明治、手鎌
8月3日(金)	午後7時～8時30分	吉野地区公民館 研修室	銀水、上内、吉野、倉永
8月7日(火)	午後7時～8時30分	労働福祉会館 中ホール	大牟田中央
8月17日(金)	午後7時～8時30分	三池地区公民館 研修室A	高取、三池、羽山台
8月20日(月)	午後7時～8時30分	勝立地区公民館 研修室	天の原、玉川
8月22日(水)	午後7時～8時30分	駛馬地区公民館 視聴覚室	駛馬
8月23日(木)	午後7時～8時30分	総合福祉センター 大会議室	白川、平原
8月25日(土)	午後2時～3時30分	三川地区公民館 研修室A B	みなと、天領

※各会場とも駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等でお越しください。
 ※手話通訳及び要約筆記は、全会場で行う予定です。

本会議運営のあらまし

■ 平成30年度大牟田市一般会計補正予算などを可決

6月議会

平成30年度6月議会は、6月11日に招集され、6月22日までの12日間の会期で運営しました。

6月議会で審議した議案等は、1億312万2千円を追加する一般会計補正予算をはじめ、指定管理者の指定に関する議案など13件、予算の繰越しについての報告等8件及び意見

書案の発議9件の計30件でした。

本会議では、今後の市保健所のあり方、市庁舎の整備、観光・福祉に関するまちづくり、防災・減災、世界遺産関連事業などの諸課題に12人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質疑質問しました。

本会議最終日までに、意見書案の発議3件を除いた議案、発議をそれぞれ承認、可決して本会議を閉会しました。

議会日誌（4月～6月）

- 【4月】 12日 各派代表者会
13日 広報広聴委員会広報部会
19日 議会運営委員会、広報広聴委員会、広報広聴委員会広聴部会
24日 全員協議会
- 【5月】 2日 各派代表者会
11日 議会運営委員会
25日 市民教育厚生委員会、広報広聴委員会広聴部会
- 【6月】 4日 各派代表者会、議会運営委員会、市民教育厚生委員会
6日 総務委員会、都市環境経済委員会、広報広聴委員会
11日 第1回定例会本会議〔開会〕、広報広聴委員会広報部会
12日 広報広聴委員会
15日 第1回定例会本会議〔質疑質問〕、各派代表者会
18日 第1回定例会本会議〔質疑質問〕
19日 第1回定例会本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会
20日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会
22日 各派代表者会、議会運営委員会、
第1回定例会本会議〔採決、閉会〕、広報広聴委員会広報部会
27日 市民教育厚生委員会

行政視察受入（4月～6月）

月	日	都道府県	団体名	視察項目
4	11	山口県	下関市議会	認知症の取り組み
	12	東京都	三鷹市議会	認知症ケアコミュニティ 大牟田ESD推進事業
	16	東京都	江東区議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	17	大阪府	松原市議会	地場産農産物を使った学校給食レシピコンテスト
	24	青森県	八戸市議会	ユネスコスクール 三池港にぎわい拠点づくり 重要港湾三池港を生かした地域振興
5	9	千葉県	浦安市議会	住宅と福祉の連携による地域包括ケアの推進
	14	滋賀県	守山市議会	認知症対策の取り組み
	15	愛知県	知立市議会	シティプロモーション事業
	15	埼玉県	さいたま市議会	65歳問題への対応
		東京都	足立区議会	認知症施策
	16	石川県	能美市議会	議会改革の取り組み
	17	神奈川県	海老名市議会	企業誘致 市内産業育成
	21	栃木県	小山市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業
	22	大阪府	貝塚市議会	移住・定住支援
	24	北海道	室蘭市議会	大牟田市立病院
6				校区まちづくり協議会 居住支援協議会
	28	兵庫県	西宮市議会	
6	4	群馬県	太田市議会	地域認知症ケアコミュニティ推進事業

委員会メモ

119番通報等における 多言語通訳の導入 【総務委員会】

6月6日の委員会で、119番通報や災害現場における多言語通訳サービスが平成30年6月1日より導入される旨の説明を受けました。

このサービスは、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語及びタイ語の7カ国語で24時間365日対応しています。

学校適正規模・ 適正配置計画 【市民教育厚生委員会】

6月27日の委員会で、学校適正規模・適正配置計画の中間見直しの諮問に対する答申内容について説明を受けました。

この答申を受けて、30年度内に現計画の中間見直し及び第2期実施計画の策定がされる予定です。

絵本ギャラリーの整備 【都市環境経済委員会】

6月6日の委員会で、本市出身の絵本作家、内田麟太郎氏から、動物園への絵本ギャラリーの設置が提案されており、各種団体等へヒアリングを行い、整備地等の検討結果の説明を受けました。

また、候補地等の比較検討の結果、動物園を拡張し、延命公園周辺の老人福祉センター跡地に整備する旨の説明を受けました。

議案等の審議結果

議 案 等 名		議 員 名		自由民主党議員団							公明党議員団					社民・民進・護憲 クラブ					日本共産党 議員団				無所属				賛 成 数	審 議 結 果
				徳永春男	今泉裕人	境公司 (議長)	田中正繁	中原誠悟	光田茂	森竜子	山口雅夫	大野哲也	今村智津子	塩塚敏郎	平山伸二	三宅智加子	松尾哲也	平嶋慶二	平山光子	古庄和秀	森田義孝	橋積和雄	北岡あや	高口講治	島野知洋	城後徳太郎	塚本二作	森遵		
発議第1号	安倍政権の疑惑・不祥事に対する真相究明及び責任追及を求める意見書案	×		－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	8	少数否決			
発議第2号	国の負担で学校給食の無償化を求める意見書案	×		－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	8	少数否決			
発議第3号	過労死を促進し、労働者の命、権利をないがしろにする働き方改革一括法案の徹底審議、廃案を求める意見書案	×		－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	8	少数否決			
発議第4号	地域材の利用拡大推進を求める意見書案	○		－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	20	多数可決		
議案第7号	大牟田市指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○		－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	20	多数可決			
議案第8号	大牟田市旅館業の施設の構造設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○		－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	20	多数可決			

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わることはできません。

下記議案等については全会一致で承認、可決

(今泉裕人議員は病欠)

議案第1号 専決処分について（平成29年度大牟田市一般会計補正予算）

議案第2号 専決処分について（大牟田市市税条例の一部を改正する条例）

議案第3号 平成30年度大牟田市一般会計補正予算

議案第4号 大牟田市災害派遣手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第5号 大牟田市市税条例等の一部を改正する条例の制定について

議案第6号 大牟田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第9号 大牟田市エコサンクセンター条例の一部を改正する条例の制定について

議案第10号 指定管理者の指定について（大牟田市諏訪公園）

議案第11号 指定管理者の指定について（大牟田市営住宅）

議案第12号 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

議案第13号 訴えの提起について（建物収去土地明渡請求等事件）

発議第5号 地方財政の充実・強化を求める意見書案

発議第6号 日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書案

発議第7号 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書案

発議第8号 ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書案

発議第9号 教職員定数改善と教育予算の拡充を求める意見書案

6月第二日曜日は「花の日」

高取聖マリア幼稚園から、キリスト教では6月第二日曜日が花の日とされているとして、議会に花が贈られました。園児の元気いっぱいの笑顔とあいさつが印象的でした。



永年勤続表彰伝達式

5月30日の全国市議会議長会第94回定期総会において、2人の議員が永年勤続表彰を受け、その表彰伝達式を6月11日に議場で行いました。

■表彰議員（議員として15年以上）
橋積和雄議員、古庄和秀議員



インフォメーション

■次の定例会は9月です

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画（平成25年度以降）を視聴できます。

■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで会議録をご覧ください。

9月上旬から閲覧できます。ホームページでも9月上旬から閲覧・検索できます。

保健所業務に関しては、一部の事務手続きの継続を



自由民主党議員団
山口 雅夫 議員

今後の保健所のあり方

問 県への移管で、各種申請等の手続など、身体的に不自由な方や交通弱者に対し、相当な負担が強いられるのでは。

答 まず、国や県と協議を行い、具体的な実施方法や実施時期が固まり、変更後の内容が明らかになった時点で、手続などの十分な市民周知を図り、理解と協力を求めたい。



保健所外観

問 保健所運営に超過負担があっているようだが。

答 直近の3カ年は、毎年度、約1億5千万円強という状況。

問 県へ移管後、(仮称)保健センターを設置することで生まれる強みは何か。

答 現施設を利活用し、保健福祉部内の市民の健康に関する業務を一元的に実施するとともに、保健所業務に従事してきた経験を生かすことで、

県保健所とのより緊密な連携体制により、地域保健の向上を図りたい。

本庁舎整備

問 今年度中に建設地や整備

手法などの方針決定予定だが、決め手となるものは。

答 将来にわたる市民負担、災害に強いまちづくり、業務を円滑に推進する機能、地域活性化への貢献といった観点等のバランスを見ながら総合的に検討する必要がある、市民の意向が一番中心になるのではないかと考えている。

行財政改革に対する目的意識

問 事業の縮小や廃止に関する判断基準や、新たな事業を始める際の検討基準は何か。

答 事業の優先順位に応じた取捨選択や事業規模の縮小など厳しく判断する必要がある、施策目的達成の観点や市民ニーズ状況等を加味し、より目的達成に寄与する事業への資源の重点投下や事業の統廃合などを行っていききたい。

総合体育館整備

問 民間企業の参入意向があれば、今後は民間資金を活用したPFI手法で事業を推進していくのか。

答 現在、庁内関係課と協議

検討を進めているが、現時点で決定には至っていない。

問 財源である過疎債の期限と今後のスケジュールは。

答 現在の過疎計画の期限が平成32年度までであるため、課題の整理や建設地、規模、機能の決定はスピード感を持って進めたい。その中で、公共施設維持管理計画との整合も図る必要があり、他の施設との複合化・集約化の調整も関係機関の理解と協力を得られるように推進していきたい。

大牟田市動物園の活性化

問 絵本ギャラリー整備におけるバリアフリー化やプライバシーに配慮する考え方は。

答 高齢者や障害者、妊産婦や乳幼児を連れた方の利用に配慮し、バリアフリー化等を行い、プライバシーの保たれた授乳室などを設置したい。

問 議会や市民の意見を反映できる期限はいつまでか。

答 7月中旬に基本設計に入り、今年度中に完成させ、来年度に詳細な実施設計に入る。

基本事項に関する意見の反映に関しては、基本設計の早い段階で行っていききたい。

新規創業と中心市街地の空き店舗解消

問 昨年度に空き店舗解消のために配置されたタウンマネージャーの取り組み状況は。

答 新規出店希望者への空き店舗紹介等で、中心市街地の空き店舗に14店が出店した。

代表質問

長期的な視点を持ち、まちづくりの基礎を築こう



公明党議員団
大野 哲也 議員

中小企業支援の充実を

問 本市の中小企業支援の基本的な考えを聞きたい。

答 中小企業の振興は、地域経済の活性化や雇用の創出など、地域経済を支える根幹と考えるが、市内の中小企業では売り上げの減少をはじめ、資金調達や人手不足などの課題を抱えていると認識している。

引き続き、それらの課題に対する各支援策を充実させて中小企業の振興・発展に向け、積極的な支援を図っていききたい。

保健所の今後のあり方

問 県に保健所の設置主体を変更し、市民の健康危機管理体制の強化を図るとは、具体的にどういうことか。

答 本市では、人口減少に伴う都市機能の縮小や財政状況の悪化等もあり、保健所機能を維持していくための専門人材や資機材の確保に苦慮している。

それが、市民の健康危機管

理や災害時対応等へのリスクにつながりかねない厳しい業務運営を余儀なくされているので、設置主体が県へ移管されることにより、

県の広域ネットワークに組み込まれることで、大牟田市民の健康危機管理体制の強化が今以上に図られるものと考えている。

市庁舎整備の考え方

問 庁舎の整備は、長い期間がかかる事業なので、長期にわたる視点が重要と考えるが、市長の見解を聞きたい。

答 庁舎整備の検討で長期的な視点は不可欠なものであると考える。長い期間に合わせてまちの姿も変わり市役所のあり方も変化するというので、今後の取り組みについても、将来を見据えた変化に対応できるように、庁舎整備の検討を進めていきたい。

再発言 これから50年、100年先を考えると、AIの普及や人口の減少等、大きく社会が変化し、予想できない出来事が起きるかもしれない。

しかし、市が存在する限り、その中心に市庁舎があることは間違いないので、人が集まる場所の一つとして、将来の子供や孫に誇れるものとなるように夢や希望のある話も交

えて議論してほしい。

新大牟田駅南側地区の土地利用

問 新大牟田駅南側地区を整備することでどのような効果が期待されるのか。

答 新大牟田駅周辺は、本市の重要な拠点であり、交通アクセスにもすぐれているので、都市機能の向上や広域交流拠点にふさわしい土地活用を図っていく必要がある。

にぎわい交流用地については、飲食店や店舗、宿泊施設など、商業サービス機能が充実することで、新大牟田駅の交通結節点としての魅力が向上し、交流人口の増加や消費拡大などの効果を見込んでいる。また、農家レストランや直売所などが立地することで、地域のにぎわい創出にもつながっていくものと考えている。

一方、産業用地については、新大牟田駅に隣接する産業団地の利便性を生かした企業立地を進め、新たな雇用の場の創出を図っていききたい。

さらに、各種企業の進出により、地域企業との取引拡大、税収の向上、移住・定住の促進など、地域経済の活性化にも寄与すると期待している。



将来を見据えたこれからのまちづくりを



社民・民進・護憲クラブ
古庄 和秀 議員

これからの市保健所のあり方

問 本市の姿勢とこれまでの対応を聞きたい。

答 昭和23年の保健所法施行令改正により保健所を設置。その後は公害問題も改善し近年は人口減少や財政状況の悪化等から厳しい業務運営となっている。そこで、国へ保健所政令市の指定解除をお願いし、業務の実施主体を福岡県へ変更することで市民の健康危機管理体制の強化を図りたい。前例がないことから、厚生労働省や県に対して本市の現状を詳細に説明してきた。

問 危機管理の観点から今回の基本方針を聞きたい。

答 福岡県の広域ネットワークを背景とした高度で専門的かつ広域的な事業実施により、市民の健康危機管理体制の強化が今以上に図られる。

再発言 難病の方など窓口申請が厳しい方々に格段に配慮され、国・県と協議されたい。

これからの防災と減災のまちづくり

問 減災について平成18年か

ら取り組まれ、受援計画も策定されて、本年6月の地域防災計画の改定では女性への避難所での配慮が明記された。

これらを市民、学校、職員にどのように周知されるのか。

答 情報伝達手段の多様化や避難所の機能強化のほか、防災士の養成をはじめとした地域防災力の向上を図るとともに、業務継続計画や受援計画などの様々な計画やマニュアルの策定等に取り組んできた。

地域の訓練や研修会での周知をはじめ、広報おおむた、フェイスブック、FMたんとう等を活用し周知を図っている。

今年度は子育て中の方を対象に、家庭での災害に対する備蓄や避難に関する意見交換会、啓発イベントも開催予定。

問 福祉避難所の受入人数には限界があると思うが、現状と課題とその対応を聞きたい。

答 現在19施設で301人の受け入れが可能。入所者もいるため、受入人数や人的応援などが課題であり、対応としては市外の福祉避難所への広域避難が考えられる。また、指定避難所の福祉的活用のために、車いすでも利用できる仮設トイレの備蓄も進めている。

人的応援については、県と福岡県介護福祉士会等との間で締結している福祉等専門人

材の派遣協定により、介護福祉士や作業療法士などの専門職の応援が可能となっている。

今後も引き続き広域避難の連携強化や福祉避難所の機能向上に努めていく。

行政サービスにおける人権的視点

問 去年の機構改革をはじめとした行政サービスにおける人権的視点について聞きたい。

答 高齢、障害、生活困窮などの複合的な課題を抱える市民に、一つの部署で相談を総合的に受けとめ包括的支援を行う体制を整備すべく実施。

問 課名が長過ぎると思うが。

答 市民への通知や電話などは、室名等を簡略化している。

問 名前が長すぎることは障害者差別解消法の合理的配慮の不提供にもつながると思うが、考えを聞きたい。

答 全ての市民が健康で長生きできるよう、必要な支援を行うとともに、職員の連携が図れるよう、健康福祉推進室健康長寿支援課に改めたが、長すぎてわかりにくいと再三の指摘もあるため、関係者の意見を伺い、どうあるべきか速やかに取りまとめたい。

再発言 窓口名称のあり方は、早急に何らかの改善を求める。



代表質問

保健所のあり方検討 市民への説明責任を果たせ



日本共産党議員団
橋積 和雄 議員

社会保障削減と 市民生活

問 安倍政権のもとで医療・介護・年金・生活保護など社会保障の改悪が進められている。市民生活への影響と対策は。

答 持続可能な制度とするための措置と考える。

適正な制度運用とともに社会保障制度の動向を注視し、必要に応じて市長会等を通じて要望等を行いたい。

保健所の移管計画

問 保健所の役割と評価、政令市解除を求める理由は。

答 人口減少や財政悪化もあり、厳しい業務運営を余儀なくされている。県へ実施主体を変更し、市民の健康危機管理体制の強化を図りたい。

問 移管による市民・事業者などへの利便性・サービスの低下の影響は。

答 市民や事業者などには各種申請等に伴う不便が生じることも想定される。

問 市民へ速やかな情報提供と説明、意見聴取が必要では。

答 具体的な実施方法や時期

が固まり、変更後の内容が明らかになった時点で周知徹底を図っていききたい。

再発言 市民・事業者へ説明責任を果たすべき。市民意

見を幅広く聞き今後のあり方検討に生かすよう求める。

問 生涯、健康で元気に暮らせるまちづくりへの影響は。

答 現在のまちづくり総合プランの施策に大きな影響があるとは考えていない。

再発言 移管後の議論をするだけでなく、保健所を充実し、まちづくりに生かしていく議論も必要ではないか。

世界遺産関連事業の 現状と課題

問 世界文化遺産登録から3年、現状と課題は。

答 三池炭鉱跡・三川坑跡も保存・活用計画を策定し、整備・活用に取り組んでいる。関連資産の保全に努め、その価値を市内外に情報発信していく必要がある。

問 世界遺産登録までにかかった費用は。

答 22年度から27年度の間、額で約5億4,200万円。

問 関連事業の費用は。

答 三川坑跡は、これまで約8,200万円、今後12年間で約3億5,800万円。三池炭鉱跡の保存・活用・公開の総事業費は約8億円となっている。

再発言 税金の投入は市民理解のもとに行うべき。鉄道敷跡にレールマウンテンバイクを走らせる計画は市民理解の点から白紙にするなど、全体計画の見直しを求める。



宮原坑

「負の歴史」 伝承の取り組み

問 世界遺産については光の部分だけでなく陰の部分も伝承していくとなっている。

具体的な取り組みは。

答 近代化産業遺産を活用したまちづくりプランでも囚人労働、三池争議、三川鉱の炭じん爆発など、苦難の過去についても示している。

問 三池炭鉱での朝鮮人、中国人の強制連行、強制労働についてもきちんと伝えていくことが必要と思うがどうか。

答 国の取りまとめなども受けながら適切な対応を行っていききたい。

市庁舎整備の検討

問 計画に市民の意見を最大限に反映することが必要。

住民合意に向けた取り組みは。

答 市民アンケート、意見交換会、団体説明会等を実施予定、市民意見などを十分に踏まえ検討していきたい。

一般質問



自由民主党議員団
田中 正繁 議員

健康づくり事業と介護 (フレイル)予防事業の推進

問 健康寿命の延伸と介護予防事業の取り組み状況は。

答 よかば〜い体操や歯にかみ教室等の参加者は増加して

いる。運動機能や認知能力が低下するフレイルを予防するための事業は、関係者と具体化に向けた協議を進めている。

船津中学校跡地の利活用

問 検討状況と今後の予定は。

答 サウンディング調査を実施するために、民間事業者への現地見学会及び提案募集等を行い、今年度末には提案による実施結果を公表したい。その後、来年度後半には、事業を担う事業者を公募したい。

市庁舎整備の考え方

問 市庁舎整備に係る免震工法のメリットとデメリットは。

答 鉄骨による補強工法も可能だが、登録有形文化財のため、内部補強を前提とすると、内壁等の破壊を伴うことから、工事中の事務継続には仮庁舎が必要となり、行政事務効率の低下が生じる。一方、免震工法は、工事中でも庁舎内での継続した事務が可能で、震災直後から建物が使用できる。



公明党議員団
塩塚 敏郎 議員

大牟田・荒尾RDFセンター

問 同センターの30年度から約10年間のメンテナンスコストの見込みは。

答 年間約2億2,000万円、

約10年間の試算で約22億円。

再発言 設備補修は、できるだけ地元業者に発注されたい。

産業の多様化と 若者の地元就職支援

問 地域活性化センターの産業支援事業の29年度の総括は。

答 アドバイザー等が延べ546社企業訪問を行った中で、253件の相談に対応。

問 若者の地元就職支援は。

答 高等学校等の先生方による企業との懇談会や企業見学会、高校生を対象とした就職

ガイダンスを開催している。

再発言 離職しても再度チャレンジできる支援体制が重要。

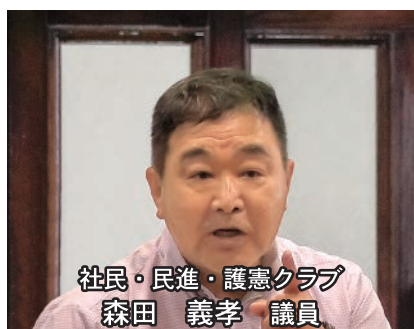
誰もが安心して 暮らせるまちづくり

問 公園の維持管理は。

答 都市公園は、市内に243カ所あり、小規模な公園管理は、市民ボランティアの方を柱としつつ、専門性の高い樹木等は、業者に委託。

問 自転車活用の推進は。

答 今後、国や県の動向を注視しつつ情報収集に努めたい。



社民・民進・護憲クラブ
森田 義孝 議員

高齢者運転免許証自主返納 支援事業の今後の展開

問 本市アクションプログラムでは、高齢者運転免許証自主返納支援事業は、計画事業費380万円（29年度200万円、

30年度180万円）となっている。この事業の31年度以降の展開について聞きたい。

答 県の補助事業と合わせ30年度までの事業としているが、県に対し補助制度を31年度以降も実施されるよう要望している。今後、来年度以降の事業のあり方を検討していく。

再発言 内容の充実を含めて、事業継続と予算化を要望する。

はいかい高齢者個人賠償 責任保険事業の導入

問 久留米市は、認知症患者

が鉄道事故などに遭い家族が賠償請求された場合に備え、市がかかわって損害保険に加入する事業を始める。

本市は、この事業も参考に、はいかい高齢者個人賠償責任保険事業を導入される考えがあるか聞きたい。

答 地域見守り体制の支援とともに自治体が加入する保険事業を含めた見守りのあり方を、今後、検討していきたい。

再発言 久留米市や全国の情報を収集検討し、導入に向けて取り組まれるよう要望する。

一般質問



自由民主党議員団
徳永 春男 議員

地区公民館と校区 まちづくり協議会との連携

問 地域担当職員制度を廃止し、嘱託員を（仮称）地域支援担当職員に選任しては。

答 地域への責任や行政との

つなぎ役の面等から、地域担当職員での対応が必要と考えるが、公民館の多様化、役割、支援等の全体的な見直しの中、職員についても考え方の整理を含め、検討が必要と考える。

三池地区の公共交通 空白地域の解消に向けて

問 三池地区の公共交通空白地域の解消に向け、平成32年に対策の実施、30～31年にその検討とあるが具体的には。

答 ニーズの把握、交通手段の情報収集や分析、ケースス

タディーの実施を行い、導入に向けた交通事業者との協議・調整を行っていく予定。

農業振興ハンドブックの充実

問 農業振興ハンドブックの充実を図るため、改訂版を発行する予定は。

答 国の農業施策が変わっていく中、農家の課題やニーズに即応し、改訂を加えながら、より地域の実情に即し、新規就労者をふやすツールとしても活用できるようにしたい。



公明党議員団
三宅 智加子 議員

絵本を生かしたまちづくり

問 絵本ギャラリーには、市内に限らず市外からも多くのお客様、ファミリー層を呼ぶことができると思う。その整

備に関する関係者・団体へのヒアリングの状況と、それを踏まえた基本設計の方向性は。

答 ヒアリングでは、「動物園にある唯一の絵本ギャラリーとして整備してほしい」や「動物園を通らずに絵本ギャラリーに入れませんか検討してほしい」という意見がある。

絵本ギャラリーへの直接の入場については、基本設計に合わせて検討していきたい。

再発言 クラウドファンディングによる資金調達に臨む姿勢として情報発信、返礼品な

ど様々な工夫をして、数多くの方から建設に賛同していただくように取り組んでほしい。

ゆるキャラグランプリ 2018の取り組み

問 日本一を目指す本年の取り組みについて聞きたい。

答 8月1日の投票開始からスタートダッシュできるように、市、商工会議所、市議会の三者で、「ジャー坊応援実行委員会」を発足し、現在、その支持基盤固めに向けた取り組みを進めている。



公明党議員団
今村 智津子 議員

家庭での30・10 （さんまる・いちまる）運動

問 長野県松本市では、食品ロス削減の取り組みとして、毎月30日は冷蔵庫の中を点検、毎月10日は賞味期限・消費期

限の近いものや野菜・肉などの傷みやすいものを積極的に使う、もったいないクッキングデーとして取り組みが行われている。毎月30日と10日を家庭で意識し、市民運動につなげる事例を参考にしたい。

答 家庭で気軽にできる食品ロス削減の取り組みの周知啓発を検討し、実施したいと考えている。

再発言 冷蔵庫など目立つ場所に張れるマグネット式のステッカーを作成し、配布する取り組みなどを要望する。

ヘルプカードの普及

問 同カードは、障害者手帳の有無にかかわらず、援助や配慮を必要とする方が所持・携帯しているが、周囲でヘルプマークを見た人が理解していないと意味がない。今後、周知の必要性があり、市のホームページからもダウンロードできるようにしてはどうか。

答 広報紙やホームページなどで周知を図り、ダウンロードもできるようにしていく。



無所属
城後 徳太郎 議員

三池港の利用促進の取り組み

問 コンテナ取扱量の目標 2 万 T E U 達成に向けた取り組みと、29 年の輸出コンテナ量の実績及び今後の目標値は。

答 ポートセールスや荷主助成を行い、既存荷主の継続と新規荷主の獲得に努めている。

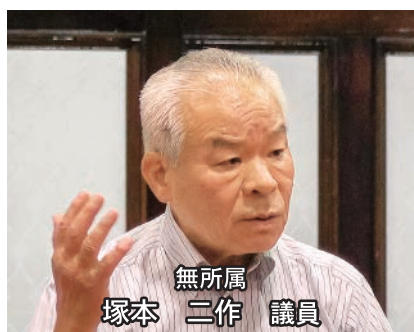
輸出実績は 8,702 T E U で
実入り*は 1,360 T E U である。

問 荷主助成を行う期間をどう考えているのか。

答 他港との競争力の強化の上でも荷主助成制度の継続は必要であると考えている。

再発言 荷主助成を廃止すると貨物量が減少すると考えられるため継続は必要であるが、今後の財政次第では縮小や廃止の可能性もある。今のうち

*実入り・・・荷が入っているコンテナ



無所属
塚本 二作 議員

固定資産税率の標準税率への引下げの検討

問 地方税法では、標準税率は 1.4 % であるのに、どういう経過で今日の超過税率 1.6 % になったのか。

答 昭和 39 年 2 月の財政再建団体の準用指定による財政再建計画に基づき、赤字解消の一策として昭和 40 年度において固定資産税の税率をそれまでの標準税率 1.4 % から超過税率 1.6 % へと改定した。

問 今日までの約 53 年間、不評である超過税率 1.6 % を据え置きにせざるを得なかった理由は何か。

答 財政再建準用団体の解消が図られた時点で解消すべきものではあるが、過去半世紀において、実に 6 割近くが赤

一般質問・トピックス

に強い港にする必要がある。

現在三池港は輸出入のバランスが悪い。コンテナ取扱量は八代港と大差はないが、輸出貨物量や、船会社・航路・荷役企業の数にも差がある。船会社・航路・荷役企業を誘致し、荷主が使いやすい港となれば、コンテナ取扱量の増加につながる。三池港の物流を促進するためにも輸出貨物量の目標設定は必要。

今後はコンテナ取扱量の内訳について明確に目標を設定し利用促進に取り組まれない。

字決算で推移してきたという財政状況の中、どうしても実現できなかった。

市全土の均衡ある発展に資する 内陸型産業団地の候補地選定

問 地理的に中央工業団地、勝立工業団地に続き、これらに隣接する玉川校区内の内陸型産業団地の可能性の調査検討も視野に入れたのか。

答 市内全域を対象に候補地の選定を行い、新大牟田駅南側地区を最終的な候補地とした。

議会改革度ランキング!! 堂々の県内トップ!!

【議会改革度ランキングとは】

早稲田大学マニフェスト研究所が全国の地方議会に送付したアンケートを基に、情報共有、住民参加、議会機能強化などを点数化して順位をつけるものです。

2010 年度に始まり、今回で 8 回目の調査となります。

2 月下旬にメールや郵送で全地方議会に送付、1,318 議会が回答しました。(回答率 74 %)

【2017 年度の結果は】

6 月 7 日に発表された 2017 年度の議会改革度ランキングによると、大牟田市は全国 70 位、九州沖縄 6 位、福岡県内では見事 1 位となりました。

県内順位 (50 議会が回答)

- 1 位 大牟田市議会
- 2 位 古賀市議会
- 3 位 小郡市議会

【大牟田市議会の特徴は】

本市議会は平成 22 年 12 月議会で基本条例を制定し、議会の基本となる事項を定めて以来、条例に基づき議会改革の検証を毎年行うなど、改革に取り組んできました。現在も「まちづくり・活性化特別委員会」は正副委員長がファシリテーターの役割を担い、委員間討議を中心に運営するなど積極的に取り組んでいます。

おおむた自慢

ゆるキャラグランプリ1位を目指す ジャー坊に議場で直撃インタビュー

市制100周年を機に誕生した大牟田市公式キャラクター「ジャー坊」。今年こそは1位を目指し、ゆるキャラグランプリ2018にエントリー。大牟田市議会も応援しようと、ジャー坊に直撃インタビューしました。

ジャー坊は昨年4月14日に開いた大牟田市議会ジャー坊議会において本市初の「特別市民」に登録され、「おおむたわくわく隊長」に任命。本市議会としても決議案を全員賛成で可決し、以下の3点を要請しました。

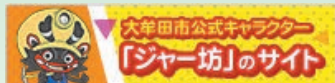
1. 子どもたちを笑顔にし、親しまれ愛される存在となること
2. 本市が有する魅力等を発信し、知名度やイメージの向上につながる取り組みを進めること
3. 地域社会や地域経済をはじめ大牟田全体を元気にする存在となること

議会としてもジャー坊や行政の取り組みなどに対し、なお一層注視し提案・助言等を行っていくとともに、議会自らもシティプロモーションに尽力していくことを誓いました。

ジャー坊とは…

ギリギリ人間に見える姿に変化した大蛇の化身。炭鉱のまちの人々からもらったつるはしとヘルメットがお気に入り。

まちの守り神なのだといい張るがその真相は定かではない。



わくわくしながら議場で答える ジャー坊

【ジャー坊Q&A】

Q 名前はどやってついたの？

A 生みの親の一人でもある株式会社しべルファイブの
○野晃博社長（本市出身）が大蛇山の「蛇」からとっ
てジャー坊と命名してくれました。

Q 誕生日や住所を教えてください

A 3月1日生まれだけど年齢は秘密。市役所の建物がお気に入り
で本庁舎に住んでいるよ。住所は大牟田市有明町2丁目3番地。
年賀状や暑中見舞いをたくさんいただいてうれしいです。

Q 好きな事、苦手な事を教えてください

A 好きな事はわくわくある事。引っ張られたい、頭を
たたかれるのが困るな。

Q どこに行けば会えるの？

A 子どもたちが集まる場所や賑やかな場所が大好き。
そこでみんなを笑顔にしたいと頑張っています。これから大牟田市のイメージアップに全力投球するよ。

Q イメージアップと言えば昨年はゆるキャラグランプリ初出場で全国6位でしたが今年の目標は？

A 昨年は皆さんの応援のおかげで6位になることができました。ありがとうございます。今年は1位が目標。
投票は8月1日開始なので、わくわくしています。

1日1票、応援よろしくお願いします。

Q ジャー坊は、マー坊（中尾昌弘市長）とは仲良しなの？

A 一緒にお出かけすることがよくあるよ。いろいろ応援してもらってるんだ。

編集後記

1年交代の広報広聴委員会のメンバーも一新しました。市民の皆さんに、よりわかりやすく議会の動きを伝えられるように「議会の見える化」に、より一層取り組んで参ります。8月には市内9会場で議会報告会を開催させていただきます。そこで頂いた御意見・御要望等をさらに議会活動や行政運営に活かしていきます。よろしくお願いします。（T）

編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】古庄和秀

【委員】光田茂 森竜子 今村智津子 大野哲也 塚本二作

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail : e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

印刷 株式会社野口印刷所